

目次

- 一、フリキッテフトバス

○二、カスタム納屋選手権

○三、ネットが消失した日

○四、猫にまたたび

○五、世界で一番あつい夏

○六、エクディシス

○七、Rest in Forest

○八、終点、その先に

○九、男女秋雨納屋事情

○一〇、dusty

一一、日常に色を塗り、人の形に固めた物 ハマグチ

○〇、編集後記、「今後の展開は?」

PnumaSON

十一月みそ
デイヴ
どしら
縁川央
ゆーこー

☆イラスト☆

恭

なよーい

水無月ひかる 小岩井綾

著：十二月みそ

フリキツ フツトバ ス

(19190 文字)

15 歳の鬼才！！
「十二月みそ」が描く、
少年少女の青春物語！

夏という季節から、物語の匂いがするのは何故だと思う？
それは、全てがくっきりと見えるからだ。蝉の鳴声が切ないからだ。
風がうるさいからだ。どこか、新鮮な匂いがするからだ。
どれも違う。嘘だ。そんなもの。
夏、というのは、自分が主人公になれる物語的な季節だからだ。
主人公というのは、物語において絶対的な存在だ。それは何よりも強い。(本文より)

U-cafe 編集長——
—— U 1 イチ押し